

隊友会の目的

- ・国民と自衛隊とのかけ橋
- ・防衛意識の普及・高揚
- ・慰霊顕彰事業・地域社会の健全な発展に貢献
- ・退職者等の福祉の増進

県央ニュース

発行責任者

公益社団法人 隊友会
 神奈川県隊友会県央支部
 支部長 藤本 正則
 090-4521-9673
 fuji0362@jcom.zaq.ne.jp

令和5年度総会

会員の皆様にはお変わりないでしょうか？新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年から中止が続いた支部総会をようやく開催する運びとなりました。

例年は総会に続いて防衛講話及び意見交換会を実施していましたが、準備の都合で総会実施の決定は昨年末でありました。従ってその時点では会員皆様の安全・安心を考慮し、防衛講話及び意見交換会の実施は無理との判断から、総会のみを実施することに致しました。ご理解を賜りたいと思います。

総会の日時及び場所等については、下記のとおりです。各議案については、次頁以降に掲載します。最終議案は、総会時に提示いたします。

参加の可否については、同封のハガキにてご回答をお願い致します。なお、ご欠席及びご回答の無い会員の皆様については、議案の採決について議長一任とさせていただきます。ご理解・ご協力をお願い致します。

(支部長記)



- 日時：令和5年5月27日(土)10:30～
 場所：えびな市民活動センター「ピナレッジ」
 (海老名市さつき町1-4-5 046-78-3456)
 (海老名駅から徒歩約20分、JR厚木駅から徒歩約10分)
 (有料駐車場有り)
- 議案：第1号議案「令和4年度事業実績報告」
 第2号議案「令和4年度会計報告」
 第3号議案「監査報告」
 第4号議案「令和5年度事業計画(案)」
 第5号議案「令和5年度予算(案)」
 第6号議案「令和5年度役員(県役員を含む)(案)」

統一地方選挙立候補予定者

隊友会活動にご理解ご支援をいたたく特別会員を紹介します(順不同)
 (敬称略)

- ・ 神奈川県議会議員選挙
 - ・ 厚木市・愛甲郡選挙区 難波達哉
 - ・ 海老名市選挙区 長田進治
- ・ 大和市選挙区 藤代優也
- ・ 綾瀬市選挙区 網嶋洋一
- ・ 秦野市選挙区 神倉寛明
- ・ 大和市長選挙 小田博士
- ・ 大和市議会議員選挙 中村一夫
- ・ 綾瀬市議会議員選挙
 - ・ 笠間功治、笠間昇
 - ・ 橋川佳彦、斉藤慶吾
 - ・ 武藤俊宏

令和4年度事業実績 及び令和5年度事業計画(案)

令和4年度になって、新型コロナウイルスで感染者対応も徐々に落ち着き傾向にあり、懇親会などは無理としても、

十分な予防措置を講じれば諸行事開催は可能ではないかと思っていたところ、世界的に無責任な緩和措置の実施により年末には第8波到来で1日の死者数が500人を超え、1月には1ヶ月で死者が1万人を超える事態となり、海外からは既存のワクチンの効果が期待できない新たな変異株患者の入国があり、予断を許さない状況に戻りました。

令和5年度の県央支部事業計画については、関係諸団体や部隊等と緊密に連絡・調整を図り、引き続き基本的にには多人数での対面作業・行事は自粛し、メールやZoomを活用した訓練等の実施に努めるとともに、会員の安全を最優先に考え、4年度3/4半期支部定例理事役会において、令和5年度総会については懇親会などは中止し、総会のみ開催することを決定しました。

令和4年度事業実績

令和元年から緊急事態宣言等の繰り返しで、引き続き基本的には多人数が集まる事業等は中止、縮小もしくは自粛しました。令和4年度につ

いては、情勢の変化に対応し事業計画を修正しつつ、部隊・協力団体等と調整を図りつつ計画実施に尽力しましたが残念ながらほとんどの計画を中止せざるを得ない結果となりました。

(1) 令和4年度県央支部総会については、3月の理事役会で中止を決定し、会員の皆様には早急に連絡させて頂きました。また、県定期総会は、代議員会に変更し、6月12日に実施されました。

(2) 1/4半期支部理事役会は、県代議員会議案検討並びに県代議員会及び本部総会の委任状取りまとめ作業のため1ヶ月早めて5月28日に実施したほか、支部理事役会及び県理事役会は予定通り四半期ごとに実施しました。

(3) 隊友紙発送作業及び県央ニュース発刊は、ソーシャルディスタンスを十分に配慮し実施しました。

(4) 入隊・入校予定者激励会は、社会情勢及び会場の利用条件等から小規模化で地本の指導の下ギリギリまで実施の可否について調整しましたが、出席者である入隊・入校予定者の安全・安心を最優先に考え、協力団体と協議のうえ中止しました。

(5) 市民祭り等自治体行事及び基地行事の中止に伴い、友好諸団体交流、関係諸団体交流及び地本協力(募集案内所の広報支援等)を中止しました。広報官激励会も中止した

ことから、7月29日に支部長が激励品を持参し、厚木募集案内所を慰問しました。

基地行事については殆どが中止されましたが、コロナ禍が若干落ち着いた春先に、招待者のみに限定して厚木基地日米親善感謝デーが4月23日実施され、会員15名が参加、10月29日国際観艦式予行に特別会員1名が参加しました。また、厚木基地殉職隊員追悼式が10月28日実施され支部を代表して支部長が参列しました。富士総合火力演習は5月28日に部内者のみで実施され、ミヨ等で放映されました。年度末の3月23日に春祭りが開催され、支部から2名が参加しました。

(6) 部隊表敬は極力自粛し、事前に部隊と調整したうえで9月7日、15日に支部長が厚木航空基地新着任指揮官等を表敬しました。

(7) 家族支援については、厚木航空基地支援団体連絡協議会が主体の座間A t F S C及び家族会が主体の座間駐屯地支援を実施しており、7月26日及び12月2日にA t F S C通信訓練、5月6月10月に事務局会議等を実施、9月22日に支援希望者の人事異動等に鑑み、支援者名簿の更新や通信訓練を主体とし座間駐屯地支援者連絡網の確認作業を行いました。

(8) 防災訓練については、10月16日ビッグレスキューかながわが

実施され防災部長以下2名が参加、5月、11月に被災情報通信訓練が実施されそれぞれ会員6名が情報提供に協力するとともに7月、2月の防災部部会などに参加し自治体、部隊、県隊友会との関係を密としました。

(9) 4年ぶりの開催となる「神奈川県自衛隊音楽まつり2023」は、令和5年3月5日(日)に計画どおり開催され、年間を通じて協賛金の募集及び集金に努めました。

令和5年度事業計画(案)

驚異的な死者の増加となった第8波の到来で、全く今後の予測がつかない状況となり、安全安心を重視し「令和5年度県央支部総会」については、理事役の総意として懇親会等は中止し、総会のみ開催を決定しました。

現時点の「令和5年度県央支部事業計画」については、別表第1に示すとおりですが、日程や実施の可否については不確定要素が多く、あくまでも仮置きで計画しました。

今後、情勢を良く見ながら事業計画の修正を図り、臨機応変に対応するとともに、会員の皆様に連絡・調整をさせていただきますので、ご支援協力の程よろしく願います。

(事業部長記)

令和4年度会計報告
及び令和5年度予算(案)

令和4年度会計報告

令和4年度各種事業等は、事業報告で記されたとおり富士総合火力演習の一般見学会、厚木あゆ祭り時の納涼懇親会及び広報官激励会等の各種事業が実施されませんでした。そのため収入・支出は、新型コロナウイルスの流行以前に比較し大きく減少しております。

令和5年度予算(案)

令和5年度は、新型コロナウイルスの時代に入ることから、各種事業が復活する事を祈念し過去数年間の予算を参考に計画致しました。

令和5年度予算(案)の前年度との比較で異なる計上点は、次のとおりです。

経常収益・納涼懇親会及び広報官激励会が実施される事を祈念し、

「雑収益」に納涼懇親会等の参加費350,000円及び隊友会本部の議決権に関し交付される通信費10,000円を加え360,000円。

経常費用…「雑費」に納涼懇親会及

び広報官激励会でホテルへの支払い280,000円、出演者への謝礼30,000円、その他40,000円を含め350,000円

及び各種会合等の実施を考慮し、科目「渉外費」に50,000円

以上を加味し、詳細については別表第2のとおりであります。新年度も経済的、効率的な予算の執行に努めてまいりたいと思っております。

(経理部長記)



令和4年度監査報告

令和4年度の事業及び会計に関する監査結果は、総会当日に報告いたします。

(監査役記)

令和5年度県央支部役員(案)

令和5年度の県央支部役員(県本部役員を含む)は、別表第3のとおりです。

(支部長記)

入退会者

(敬称略)

※ 会員区分:年(年会員)・終(終身会員)・特(特別会員) R4.4.1 - R5.3.31現在

1 入会(転入)

番号	氏名	住所	出身区分	入会年月日	会員区分	備考
1	奥嶋 純弥	伊勢原市石田	陸	R4.4.21	年	
2	大塚 潤	海老名市中新田	海	R4.5.9	年	前納(15年)
3	阿藤 裕之	横浜市緑区台村町	陸	R4.6.25	年	
4	菊地 隆矢	厚木市温水西	陸	R4.7.20	年	
5	石塚 宏明	秦野市西田原	陸	R4.10.4	年	
6	齋藤 洋一	綾瀬市蓼川	海	R4.9.21	年	
7	池 勝美	海老名市河原口	海	R4.12.21	年	前納(10年)
8	井上 寿夫	大和市中心林間	陸	R5.2.13	年	
9	林 太郎	海老名市杉久保北	海	R5.1.30	年	
10	雪下 弘司	綾瀬市早川城山	海	R5.1.30	年	

2 退会(転出)

番号	氏名	住所	出身区分	退会年月日	会員区分	備考
1	土井 信彦	海老名市国分北	陸	R4.7.24	終	死去(83歳)
2	鈴木 實	町田市南つくし野	陸	R4.10.19	終	死去(93歳)
3	谷野 春雄	綾瀬市早川城山	海	R4.6.1	年	自己都合
4	榎原 憲章	海老名市柏ヶ谷	一	R4.6.30	特	自己都合
5	輪使河原政美	綾瀬市大上	海	R4.12.24	終	自己都合
6	天満屋 雅男	海老名市東柏ヶ谷	海	R4.12.24	終	自己都合
7	林 憲輝	大和市西鶴間	陸	R4.12.24	年	自己都合
8	井出 徳剛	綾瀬市寺尾西	海	R5.2.6	終	死去(86歳)
9	佐藤 直也	厚木市長谷	陸	R5.3.31	年	自己都合
10	川畑 誠	厚木市上荻野	海	R5.3.31	年	自己都合
11	田中 肇三	海老名市国分北	海	R5.3.31	終	自己都合
12	井上 喬由	綾瀬市寺尾台	海	R5.2.25	終	死去(85歳)
13	遠藤 信道	海老名市社家	海	R5.3.6	終	死去(80歳)

令和4年度寄付者ご芳名

ご寄付金額の多い順に

敬称略・交付順

(終)終身会員

(年)年会員

(陸)出身区分

* 三浦 保二 (年)(陸) ¥203

* 川口 明良 (終)(海) ¥1,000

* 田中 秀夫 (終)(陸) ¥3,000

* 竹内 誠吉 (終)(陸) ¥3,000

* 支部役員一同 ¥18,500

ご寄付頂いた金額は、

支部の活動に活用させて頂きます



令和5年度事業計画(案)

令和5年4月1日～令和6年3月31日

神奈川県隊友会県央支部

計画・実施事項	計画実施時期												備考
	1/四半期			2/四半期			3/四半期			4/四半期			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1 県央支部総会		○											5. 27(土)えびな市民活動センタービナレッジ
2 防衛講話		×											
3 意見交換会		×											
4 県央支部理事役会		○				○				○		○	四半期定例理事役会
5 「隊友」配布	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前月下旬発送
6 「県央ニュース」発刊	●			○				○				○	前月下旬発送
7 入隊入校予定者激励会												○	3月 厚木商工会館（三団体合同）
8 厚木募集案内所広報官激励会					○								8月5日(あつぎ鮎まつり8月5日～6日)
9 納涼懇親会(三団体合同)					○								8月5日(あつぎ鮎まつり8月5日～6日)
10 厚木募集案内所広報活動支援	○	○	○	○	○	○							海老名・厚木・大和・綾瀬・愛川町等
11 広報活動(出店)	×	×						○					4月厚木基地.5月大和市.11月海老名市
12 友好諸団体交流等	適宜												県・関係市町村防衛議員連盟訪問等
13 関係諸団体行事への参加	適宜												諸団体意見交換会(協力会、家族会等)
14 基地・駐屯地記念行事等	○												厚木基地日米親善行事
15 厚木航空基地各級指揮官表敬	適宜												
16 厚木航空基地殉職隊員追悼式					(○)			○					未定
17 家族支援			○			○			○			○	At-FSC(通信訓練等)、座間駐屯地
18 県理事役会等		○	◎			○			○		○		6月10日県定期総会
19 県防衛諸団体合同賀詞交歓会										○			未定
20 防災訓練(活動)等				○					○		○	○	県、海老名、厚木、綾瀬、大和、栗野市等
21 富士総合火力演習見学会		○											未定
22 神奈川県自衛隊音楽まつり支援		○				○				○		◎	3月3日 神奈川県民ホール
23 即入会員の獲得	随時												厚木航空基地関係者との連携
24 県央支部緊急連絡網等の整備			○			○		○					○ 会員名簿、連絡網更新(会員安否確認)

○ 実施予定 ● 実施済 × 中止等 ▲ 形態を変えて実施

別表第2

神奈川県隊友会県央支部 会計報告

科 目		令和5年度予算(案)	令和4年度決算
ア 経常増減の部			
(ア) 経常収益			
① 受取会費		750,000	745,725
	正会員受取会費	350,000	385,725
	県隊友会徴収会費	300,000	291,000
	本部還付金会費(即入費)	50,000	94,725
	特別会員受取会費	400,000	360,000
② 受取寄付金		30,000	25,703
	受取正会員寄付金	30,000	25,703
	受取一般寄付金	0	0
③ 事業収益		45,000	44,560
	公益目的事業収益	20,000	7,600
	広告手数料収益	10,000	7,600
	研修会収益	0	0
	広報活動収益	10,000	0
	収益事業収益	25,000	26,600
	幹旋手数料収益	25,000	26,600
④ 雑収益		360,000	9
	雑収益(議決権を含む)	360,000	9
経常収益計 (A)		1,185,000	815,997
(イ) 経常費用			
① 事業費		555,000	517,844
	公益目的事業費	420,000	447,620
	一般自衛隊等協力費	0	0
	贈呈品等購入費	10,000	6,770
	隊友紙発送費	400,000	440,850
	研修会費	0	0
	広報活動費(会勢拡大交通費)	10,000	0
	本部納付金	135,000	135,324
	隊友紙費	70,000	70,224
	その他(本部への納付金)	65,000	65,100
② 管理費		527,000	278,966
	総会費	0	0
	会議費	0	0
	旅費交通費	10,000	3,442
	通信運搬費	20,000	20,301
	什器備品費	0	0
	消耗品費	30,000	25,546
	印刷製本費	5,000	1,990
	賃借料	12,000	12,000
	事務費	50,000	0
	渉外費	50,000	0
	雑費	350,000	30,110
経常費用計 (B)		1,082,000	676,333
当期経常増減額 (A-B)		103,000	139,664
正味財産期首残高(C)		1,877,517	1,737,853
Ⅱ 正味財産期末残高(A-B+C)		1,980,517	1,877,517

備考: 正味財産期末残高の内訳

現金	0
当座預金	1,452,695
普通預貯金	424,822
合計	1,877,517

別表第3

令和5年度 県央支部役員(案)

No.	役 職	担 当	氏 名	住 所	県役職
1	支 部 長	総括兼事務局長 兼広報部長	藤本 正則	綾瀬市寺尾西	理事役
2	副支部長 (綾瀬市担当)	総務部長	中村 章	綾瀬市大上	理事役兼代議員
3	副支部長 (大和市担当)	事業部長	浅野 雄三	大和市中心	理事役兼代議員
4	副支部長 (愛川町・清川村担当)	経理部長	齊藤 力	厚木市緑ヶ丘	理事役兼代議員
5	副支部長 (海老名市担当)	防災部長	鈴木 剛	海老名市大谷	代議員
6	理事役 (厚木市担当)	隊友紙・音楽祭	藤本慎二郎	厚木市長谷	代議員
7	理事役 (厚木市副担当)	総務部兼事業部	山下 信好	厚木市七沢	代議員
8	理事役 (綾瀬市副担当)	広報部兼総務部	齊藤 司	綾瀬市蓼川	代議員
9	理事役 (伊勢原市担当)	事務局	二階堂 裕	伊勢原市東成瀬	
10	理事役 (海老名市副担当)	広報部兼事業部	平井 功	海老名市東柏ヶ谷	代議員
11	理事役 (秦野市担当)	防災部(秦野市)	竹内 諄吉	秦野市落合	代議員
12	理事役 (秦野市副担当)	防災部	恩蔵 豪臣	秦野市北矢名	代議員
13	理事役 (大和市副担当)	事業部(At-FSC) 兼広報部	黒岩 春彦	大和市福田	代議員
14	監 事 役	監 査	按田 卓郎	海老名市東柏ヶ谷	代議員
15	監 事 役	監 査	福田 弘明	綾瀬市寺尾北	代議員

1	顧 問		関 隆三	大和市西鶴間	
---	-----	--	------	--------	--

1	相談役		佐藤 誠	海老名市望地	
2	相談役		大島 孝二	伊勢原市石田	

令和5年度の県央支部役員は、上表のとおりであります。役員一同一丸となって職務に励みますのでご協力・ご支援を宜しくお願いいたします。

部隊指揮官 3月18日現在

厚木航空基地

航空集団

司令官 海 将 松本 完
幕僚長 海将補 川村 伸一

第5 1航空隊

隊司令 1海佐 井上 竜三

第6 1航空隊

隊司令 1海佐 芦原 賢治

航空管制隊

隊司令 1海佐 櫻井 猛

第4航空群

群司令 海将補 金山 哲治

首席幕僚 1海佐 中村 浩之

第3航空隊

隊司令 1海佐 小俣 泰二郎

第4整備補給隊

隊司令 1海佐 森岡 信也

厚木航空基地隊

隊司令 1海佐 袴田 重征

硫黄島航空基地隊

隊司令 1海佐 伊藤 進吾

その他の部隊

航空プログラム開発隊

隊司令 1海佐 松浦 幸一

厚木システム通信分遣隊・厚木警務分遣隊については、割愛致します。

座間駐屯地

第4施設群長兼座間駐屯地司令

1陸佐 本多 健二

会員投稿欄

座間駐屯地開設の頃

竹内諒吉(陸)(秦野市)

四 第102建設大隊の歴史

昭和25年に発足した警察予備隊であるが、長崎県佐世保市の針尾駐屯地(現在のテーマパーク「ハウステンボス」の地 旧海軍佐世保海兵団の基地跡)に創設されていた第504建設大隊第2中隊を基幹として昭和26年5月に大隊が発足した。警察予備隊から保安隊を経て、自衛隊となった昭和29年9月、大隊は愛知県の豊川駐屯地に移駐した。昭和34年9月に起きた伊勢湾台風による大災害では救援復旧作業で大活躍をした。

年には大隊を2つに分け第104建設大隊を誕生させ、翌昭和37年に第104建設大隊は宇都宮駐屯地に移駐した。

昭和39年の前回の東京オリンピックでは、主に相模湖や戸田ボート場の競技支援を担当した。

部外工事では、関東・静岡・長野各県の多くの道路工事や学校等の公共施設の敷地造成工事等を行って、民生の安定や住民の自衛隊への理解の普及に努めてきた。

主な工事では伊豆半島西岸沿い、大瀬崎から土肥に至る海岸沿いの道路(現県道7号線)の開設、山梨県の現精進湖ブルーラインの開設、伊豆新島村の道路開設等、民間業者ではできないような難所の工事が多かった。神奈川県内のこの近くでは、大和市の引地台公園の敷地造成工事や相模原市内にあった米軍キャンプ淵野辺跡地の約50棟の隊舎解体工事(現JAXA博物館 4個の中学敷校がある地域)、中井町の中学校敷地造成工事等がある。

市街地の工事では、必ず反自衛隊の団体が反対運動を続ける中で作業をすることが多かった。

座間キャンプに移駐した翌年の昭和47年8月に、第102建設大隊は第3施設群に改編された。その後平成13年3月に第4施設群に改編され現在に至っている。

(以下次号)

厚木基地閑話その三

齊藤 司(海)(綾瀬市)

EMクラブの一階には、大きなレストラン等がありました。二階には、カウンターバーがありました。酒をたしなむだけでなく、ビリヤード、ダーツ等があり広いバーでした。

ある日、同僚が「二階でただ酒を飲んできたぞ」と自慢げに言いました。その理由を、教えてくれました。二階カウンターバーの端に、鐘が吊るされていました。帽子をかぶってバーに入ってきたのに気づいた人が、鐘にコインを投げつけるそうです。鐘を鳴らされた人は、二階で酒等をたしなんでいる彼等に、同じ飲み物を一杯奢る規則になっているそうです。

同僚は前夜、二階のカウンターバーにいて、この恩恵にあずかったそうです。鐘にコインが当たってカーンと金属音が鳴った時、二階に居た皆は入り口を向いたそうです。そこには、帽子をかぶって入ってきた男性が居たそうです。鐘を鳴らされた男性は、酒等をたしなんでいる彼等に、同じ酒を奢ったそうです。

それを聞きつけた私達は、二階のカウンターバーに通う頻度が増えました。私も通いましたが、ただ酒を味わう事は出来ませんでした。

(以下次号)

厚木募集案内所からのお知らせ 2023年春号

4月1日現在、次の募集を行っております。対象者情報の提供にご協力よろしくおねがいします。

募集種目		資格		受付期間	試験期日
自衛官候補生		18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)		年間を通じて	受付時又は自衛隊神奈川地方協力本部のホームページにてお知らせします。
一般曹候補生		18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)		3月1日～5月9日	1次：5月19日～28日 2次：6月17日～7月2日 ※いずれか1日を指定されます。
幹部候補生	一般	大卒程度	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者)	① 3月1日～4月14日 (音楽要員を除く。)	① 1次：4月22日・23日 (4月23日は海・空飛行要員のみ) 2次：5月26日～6月1日 3次：(海・空飛行要員のみ) (海)：6月22日～26日 (空)：7月15日～8月3日
		院卒者	20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込含)		
	歯科・薬剤科		専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の者 (薬剤科は20歳以上28歳未満の者)		② 3月1日～6月15日 (飛行要員除く。)
医科・歯科幹部		医師・歯科医師の免許取得者		2月1日～6月8日	6月23日
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者		1月10日～4月6日	5月31日
	技能	18歳以上で国家免許資格等を有する者 (資格により年齢上限は53歳未満～55歳未満)			

連絡先：自衛隊厚木募集案内所 住所：厚木市中町2-6-24ほていや第2ビル3階 TEL：046(400)2486

【令和5年3月13日付 厚木募集案内所人事異動のお知らせ】

- ・ 蛇名2等陸曹：陸上自衛隊座間駐屯地に転出
- ・ 山谷2等陸曹：陸上自衛隊朝霞駐屯地より着任

【厚木募集案内所 所員構成】

役職	氏名	階級	職種	担当区域
所長	石井	3佐	海上自衛官 操縦士	全般
次長 広報官	滝川	曹長	陸上自衛官 衛生科	海老名市、清川村
広報官	浅野	1曹	海上自衛官 航空電子整備	綾瀬市、愛川町
広報官	宮田	2曹	航空自衛官 会計	厚木市
広報官	山谷	2曹	陸上自衛官 武器科	大和市



厚木募集案内所
ホームページ



神奈川地方協力本部
ツイッター

編集後記

△ WBCでの侍ジャパンの活躍に日本中が沸いた。スポーツの持つ力を感じた期間であった。

△ 編集子としては毎度のことであるが、原稿集めに苦労する。会員皆様の積極的な投稿をお待ちしております。3月、6月、9月、12月の中旬までに送付頂ければ掲載が可能です。

編集子

【山谷2曹着任のご挨拶】
陸上自衛隊朝霞駐屯地東部方面隊後方支援隊から赴任して参りました。出身は兵庫県西宮市です。前職では運用訓練陸曹として隊員の特技管理に従事すると共に、格闘指導官として隊員の格闘練度向上に努めてまいりました。前職での熱意をそのまま広報官勤務の熱意に替え、初心にかえり全力で勤務いたします。

一人でも多くの若者に入隊・入校してもらえよう頑張りたいと思います。もし皆様のお近くに適任な人材がおられましたら、引き続き厚木募集案内所までご連絡頂きますようお願い申し上げます。